

2016

初夏号

# 公明 ならしの

発行  
公明党習志野市議会  
〒275-8601  
習志野市津田沼 5-12-4  
TEL & FAX 453-9235 (控室)  
FAX 453-7767 (議会)



## 公明の要望

### 平成 28 年度予算に反映！

公明党市議団は、日常活動のなか、市民から寄せられた多様な市政に対する意見・要望を公明党の政策と整合・集約し、今年度の予算編成に関する要望書として提出しました。

その中で、新規、継続、拡大も含め、予算化された主な事業を紹介します。

#### 子育て・教育・健康なまちづくり

##### 子ども・子育て環境

産後ケア事業（宿泊型）・産後サポート事業の導入とともに、ソーシャルワーカーを加え児童虐待防止と妊娠から育児までの切れ目ない支援「習志野版ネウボラ」の強化を図る。

幼児教育無償化は低所得世帯の多子軽減が拡充される。施設整備としてきらっこルームやつの利用拡大を図る。こどもセンターの新施設設置により、平成二十九年一月に開所を予定。

##### 地域包括ケアシステム

地域密着型サービス事業グループホーム・通いの場の複合施設二か所を整備。二十四時間訪問介護対応サービス事業一か所整備を実施。成年後見センター開催回数の拡大を図る。

##### 中学校音楽室の空調設備設置

夏期における教育環境向上のため音楽室空調未設置校 4 校に空調設備を設置する。（第四、第五、第六、第七中学校）平成二十八年度の夏までに設置予定。

##### 快適な都市環境の整備

##### 空き家対策

空き家の実態調査を行うとともに、空家等対策協議会を開催し、特定空き家の対応など、計画策定に向けた作業を進めていく。

##### 道路照明や商店街街路灯の LED 化

市内の道路照明の全てを LED 化の予定。商店街の街路灯は谷津サンブラザ商店会、谷津商店街協同組合、実籾駅前商店会の LED 化を予定。六箇所の商店街は LED 化完了。

#### 第二斎場整備計画

将来の火葬需要増加への対策として、茜浜のウオーターフロントに四市複合組合で（仮称）第二斎場の建設を計画。平成二十八年度は実施設計を作成。平成三十一年十月供用開始。

#### 行財政改革及び重点事業

##### 公職選挙法改正の対応

小中学校においては、政治のしくみや民主主義の在り方についての理解を推進する。市内の高校においては、有権者教育の充実を図っていく。また、投票環境の改善のため、イオン等の商業施設における投票所の設置を推進。

##### 債権の適正管理の推進

滞納債権を一元的に管理する支援システム等を活用し、法的手続きを含む効果的な滞納整理事務の実施や履行管理の進行管理を徹底。生活困窮者には生活再建に係る支援を講じる。

##### 公会計で複式簿記の日々仕訳

新地方公会計制度の統一的な基準づくりで、期末一括仕訳の習志野方式が採用されたが、習志野市は先んじて複式簿記による日々仕訳を導入。

#### 災害に強い安全・安心のまちづくり

##### 浸水対策

豪雨時に浸水の恐れがある鷺沼台四丁目地区および谷津地域の浸水対策事業を行う。鷺沼下水幹線の整備に向けた準備や排水ポンプの設置などを行う。

#### 議員紹介



布施孝一

都市環境常任委員長  
議会報編集委員  
都市計画審議会副会長



清水晴一

総務常任委員長  
議会運営委員  
長期計画審議会副会長



真船和子

文教福祉常任副委員長  
市有財産調査委員



小川利枝子

市議会公明党代表  
協働経済常任委員  
国保運営協議会会長



木村孝浩

市議会議員

写真  
ニュース

# 平成 28 年度予算の主な 新規・継続事業について



### 新庁舎建設工事

国の復興交付金を活用し、災害に強い免震構造の新庁舎(地上 6 階、地下 1 階)の建設工事が平成 27 年より開始。新庁舎建設完了は平成 29 年 4 月末。



### 大久保地区公共施設再生事業

生涯学習の拠点整備のため、大久保公民館・市民会館、大久保図書館、勤労会館と中央公園の整備及び維持管理運営を一体的に行う事業者の募集、選定を行う。



### (仮称) 第 4 給水場建設工事

水道事業の根幹となる配水施設を建設し、安全で高品質な水道水の安定給水を実施する。また災害対策として住民用応急給水栓を設置予定。



### 待機児童対策の推進

3 歳未満児定員拡大のため、小規模保育事業所を 3 か所誘致。市立実花・つくし幼稚園の私立化に併せて保育所機能を追加し認可保育所も誘致する。



### 谷津奏の杜近隣公園の整備

4 月から供用開始。尚、谷津小学校一時校舎建設に伴いグランド代替用地として使用するにあたり児童の見守り委託の実施や簡易ネット・倉庫等の整備を行う。



### 物流業者との協定の締結

災害時には救援物資が集まってくる集配拠点の混乱が想定されるため、物流専門家の助言や指導により荷さばき業務の円滑化が期待される。



### 放課後児童支援員の処遇改善

賃金を引き上げるとともに、支援員の確保に努める。また、待機児童解消に向け、平成 28 年 7 月中旬までに実花児童会の教室の整備を実施。



### 発達障がい等特別支援教育の拡充

昨年 4 月に袖ヶ浦東幼稚園跡施設に県立習志野特別支援学校小学部を開設。今年 4 月に実籾小・袖ヶ浦西小に自閉症・情緒障がい特別支援学級を開設する。



### スクエア・ストレイトによる交通安全教室

市内中学校を対象として、スクエア・ストレイト方式の自転車交通安全教室を実施。今年度も 2 校実施予定で、自転車交通安全を啓発する。



### 習志野高校グラウンド人工芝生化

近隣住宅の「防砂対策」と学校開放事業「地域スポーツの拠点」として、スポーツ振興くじ「toto」の助成金を活用、県内公立学校で初めての人工芝。



### 都計道 3・3・1 号立体交差事業

東習志野実籾線が平成 28 年 3 月に、暫定 2 車線の供用と京成本線実籾 4 号踏切の除去により、渋滞を解消。また、車道や歩道を拡幅し安全を確保。



### 学校施設大規模改修工事

学校施設の整備を図るため、トイレの改修など計画的に取り組む。今年度は東習志野小学校などの改修工事と屋敷小学校などのトイレ改修工事の設計を行う。